



# 液晶・プラズマディスプレイスタンド(CR-PL51)組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
このディスプレイスタンドは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
バックケースの中には、下記の部品が入っています。

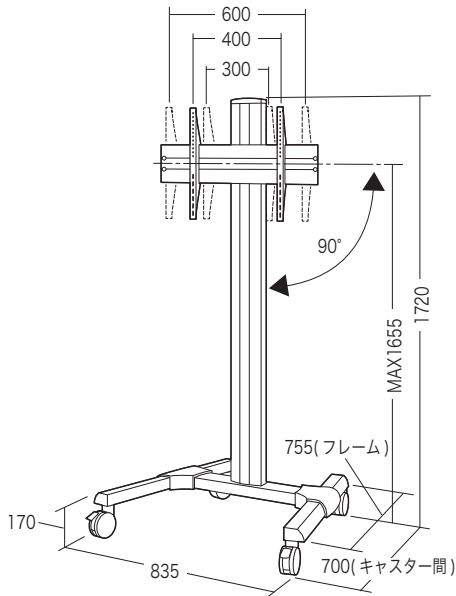
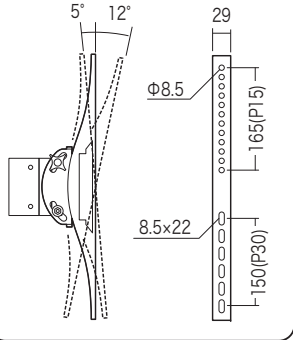
**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）  
プラスドライバー

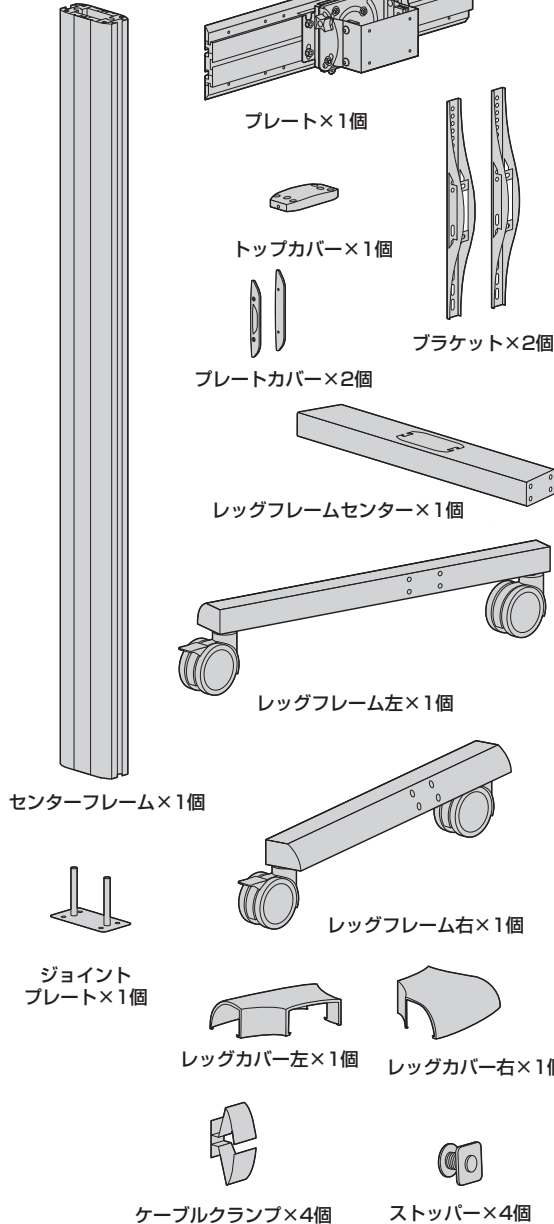
## 完成図

### ディスプレイ用ブラケット寸法

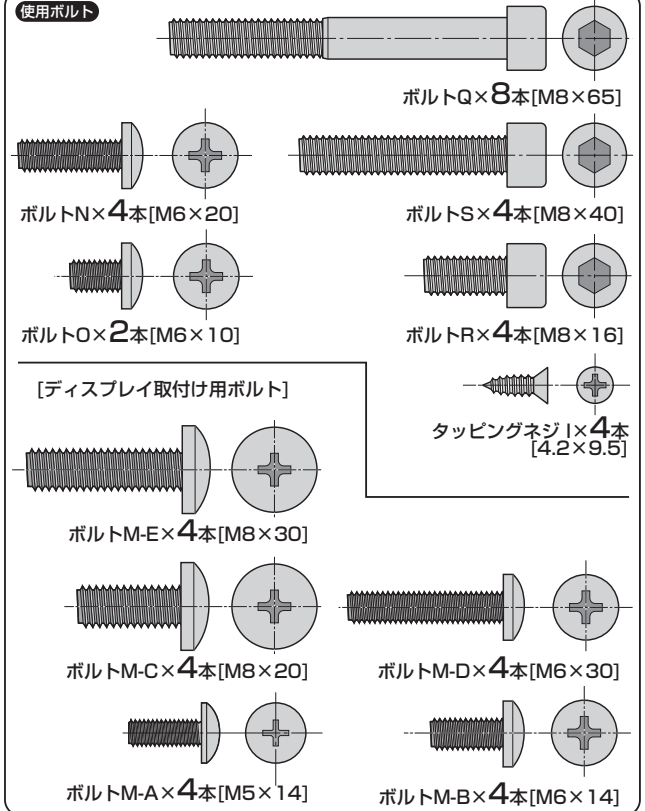


総耐荷重 65kg(40kg以下のテレビを取付け可能)

## 組立て部品

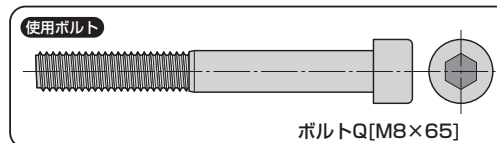
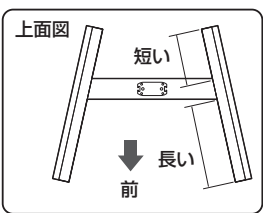


### 使用ボルト

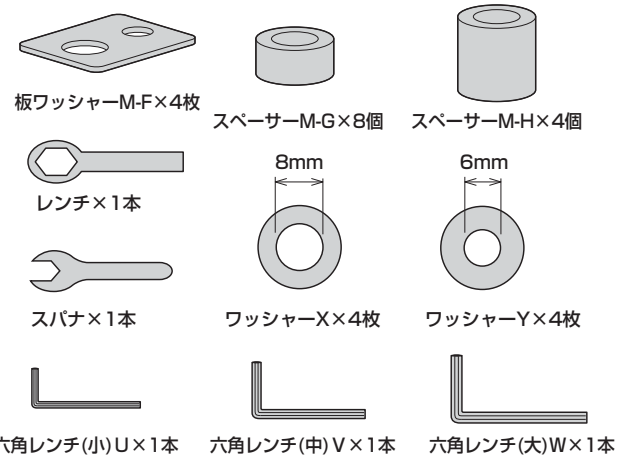
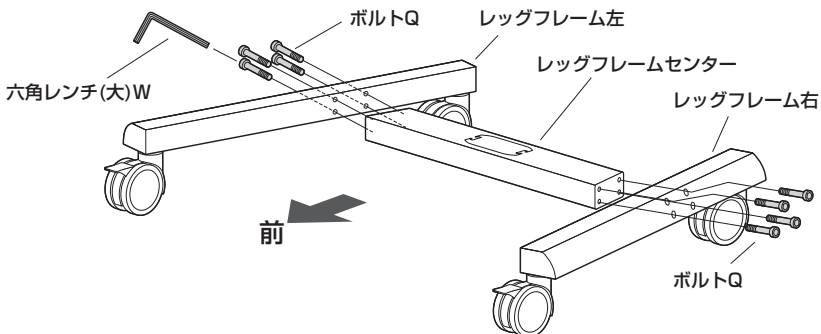


### [ディスプレイ取付け用ボルト]

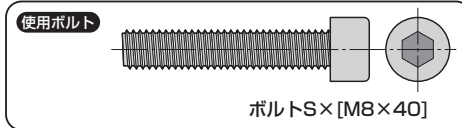
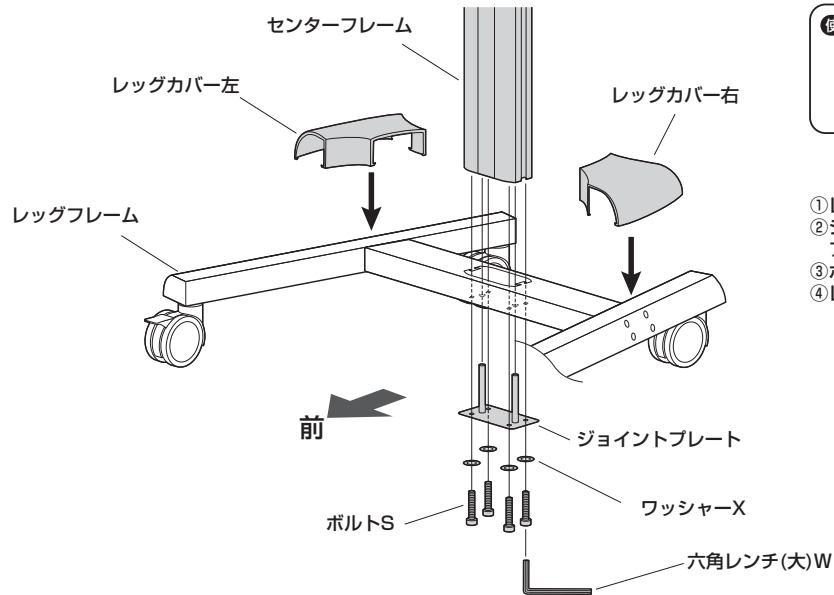
## 1 レッグフレームを組立てます。



※レッグフレーム左と右とセンターが水平になるように調節しながらボルトを締めてください。



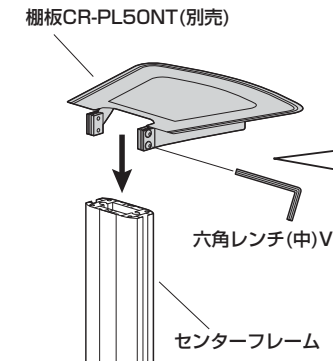
## 2 レッグフレームにセンターフレームとカバーを取付けます。



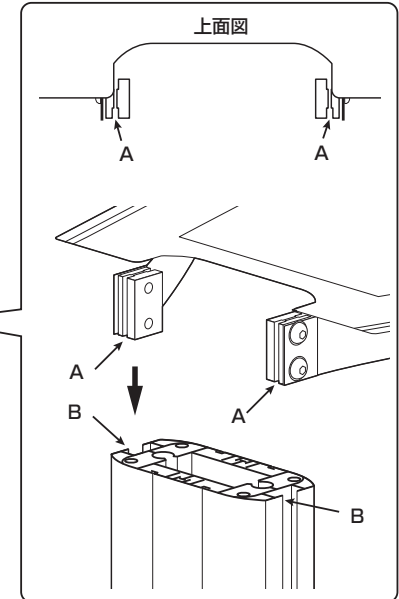
- ①レッグフレームにセンターフレームを差込みます。
- ②ジョイントプレートをレッグフレームとセンターフレームに差込みます。
- ③ボルトSでセンターフレームを固定します。
- ④レッグカバーを取付けます。

## 3 棚板CR-PL50NT(別売)をセンターフレームに取付けます。 ※棚板を取付けない場合は④へ。

- ①棚板のミゾA部をセンターフレームのB部に合わせて、差込みます。
- ②任意の高さで、左右4本のボルトを六角レンチ(中)Vで固定します。

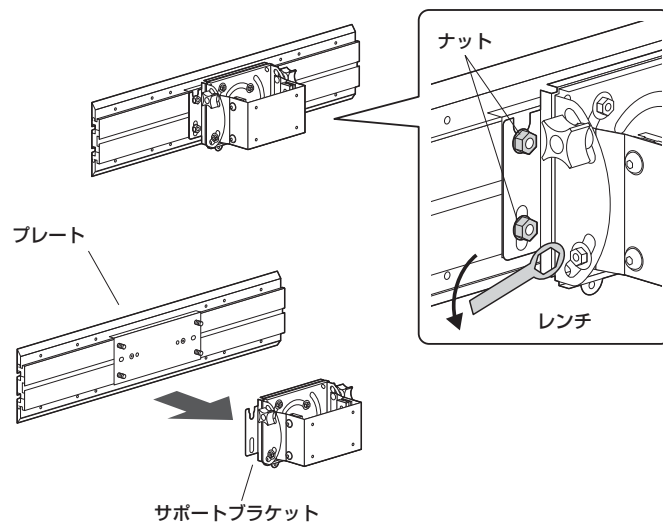


用途に合わせて前後どちらでも取付け可能です。



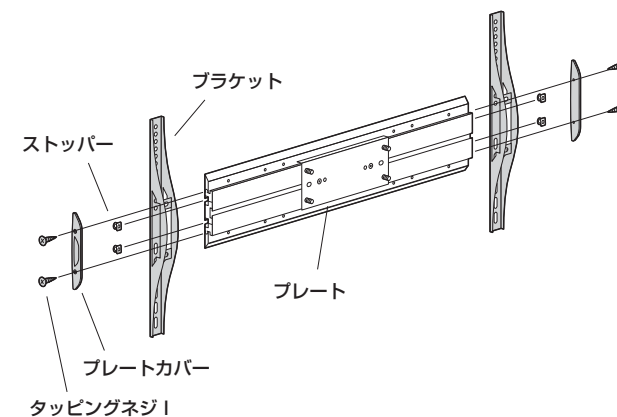
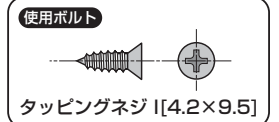
## 4 プレートからサポートブラケットを取外します。

- ※レンチで左右4個のナットを取外します。  
※取外したナットは、後ほど使用しますので紛失しないようご注意ください。



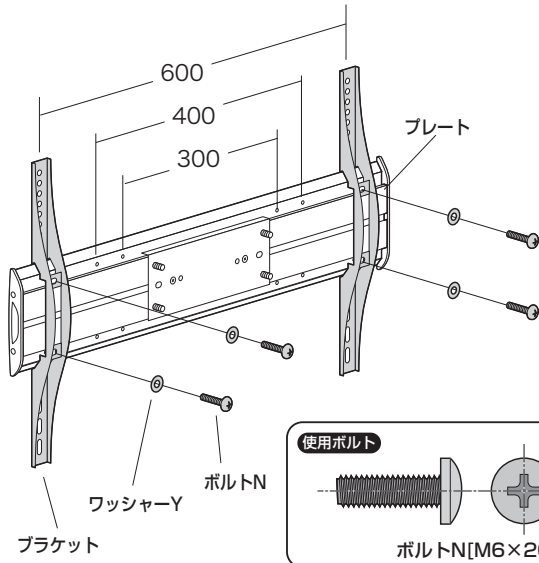
## 5 プレートにブラケットを差込みます。

- ①ブラケットを左右2個差込みます。
- ②ストッパー左右4個を差込み両端で締付けて固定します。
- ③プレートカバーをタッピングネジIで固定します。



## 6 プレートにブラケットを取付けます。

※ディスプレイの取付け穴の左右ピッチにあわせた位置に取付けます。



## 7 プレートをディスプレイの裏面に取付けます。 ※取付け可能なディスプレイの重量は40kgまでです。それ以上のディスプレイは絶対に取付けないでください。

▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。

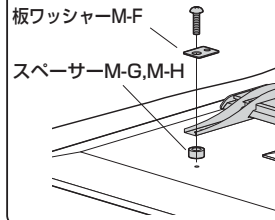
▲ 注意 ▲

ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

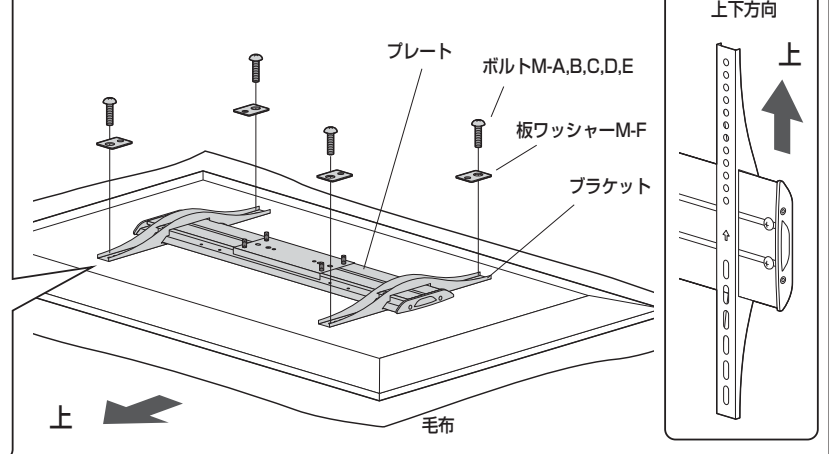
※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

【裏面に突起などがある場合】

※ブラケットとディスプレイの取付け面のすき間をスペーサー (M-G、M-H、M-G+M-G、M-G+M-H) を挟み込んでボルト (M-A、B、C、D、E) で固定します。



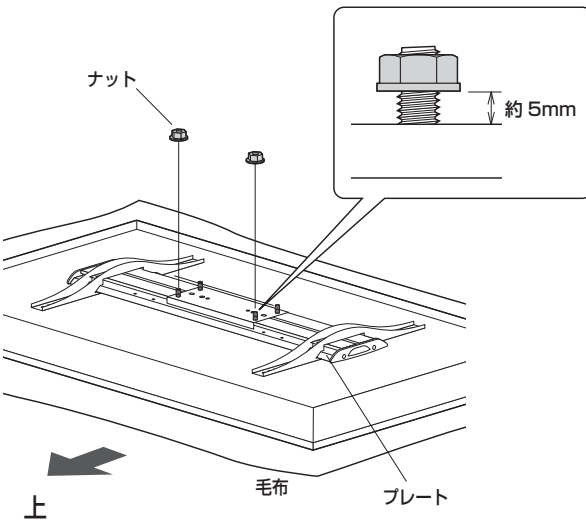
※ブラケットとディスプレイをボルト (M-A、B、C、D、E) で固定します。



▲ 注意 ▲ ボルトが長すぎるとディスプレイを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な長さのボルトを使用してください。

## 8 プレートにナットを取付けます。

※④で取外したナット2個を上側のボルトに、約5mmのすき間を残して取付けます。

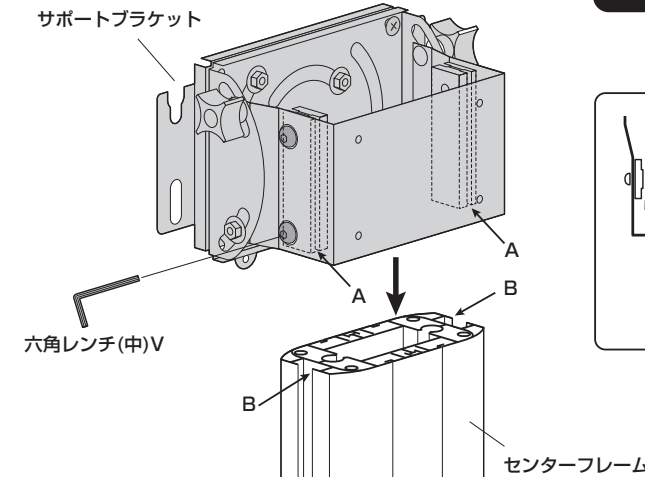


## 9 センターフレームにサポートブラケットを取付けます。

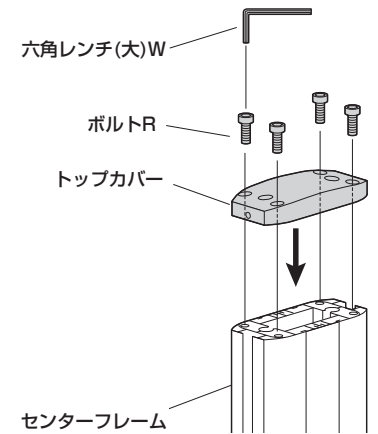
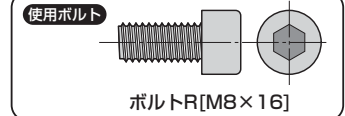
- ①サポートブラケットのミゾA部をセンターフレームのB部に合わせて、差込みます。
- ②ご使用の位置に合わせて、左右4本のボルトを六角レンチ(中)Vで固定します。

▲ 注意 ▲

ボルトを十分に締めて固定しないとディスプレイが落下する恐れがあります、ご注意ください。

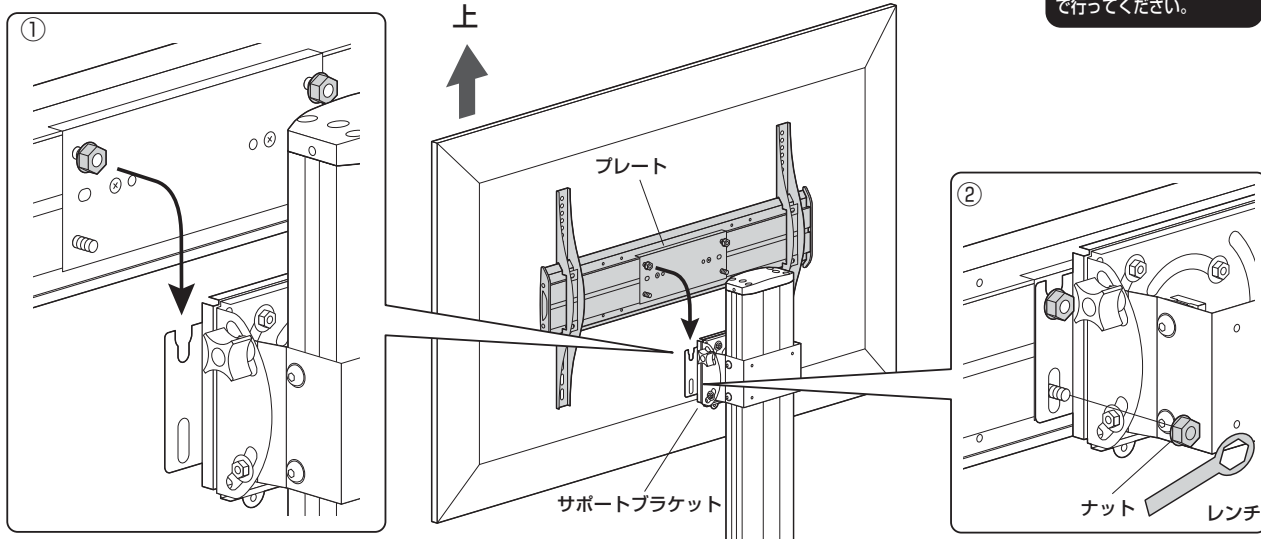


## 10 センターフレームにトップカバーを取付けます。



**11** ディスプレイをサポートブラケットに取付けます。  
※3人以上で取付けてください。

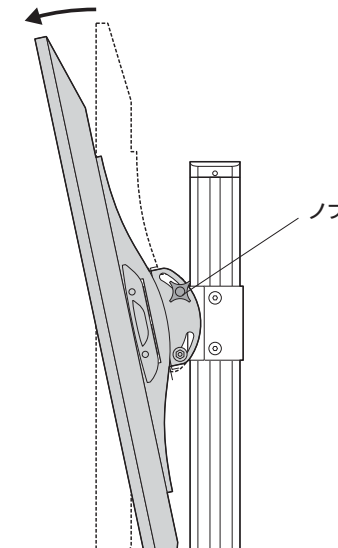
- ① プレートの上ボルトをサポートブラケットに引っ掛けます。
- ② ④で取外したナット2個を下側のボルトに取付け、上下4個のナットを締めます。



**▲ 注意 ▲**  
この作業は必ず大人3人以上で行ってください。

**12** ディスプレイを横向きに固定します。  
※縦向きの場合は⑬へ

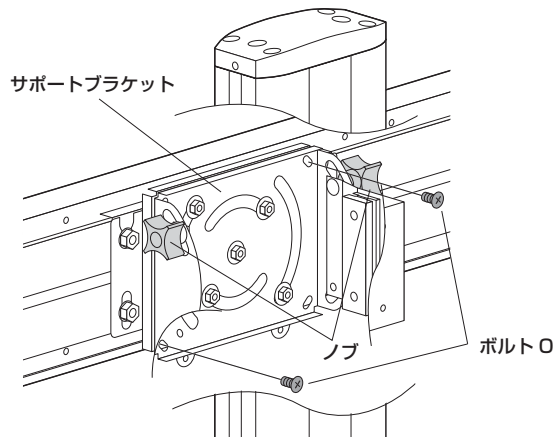
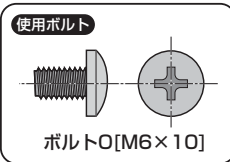
- ① サポートブラケット左右のノブをゆるめて、ディスプレイを前方下向きに傾けます。



**▲ 注意 ▲**  
この作業は必ず大人3人以上で行ってください。

**▲ 注意 ▲**  
ノブを緩めるとディスプレイが勢いよく傾きます。可動部分に指など挟まないように十分ご注意ください。また、ディスプレイなどが破損しないように十分ご注意ください。

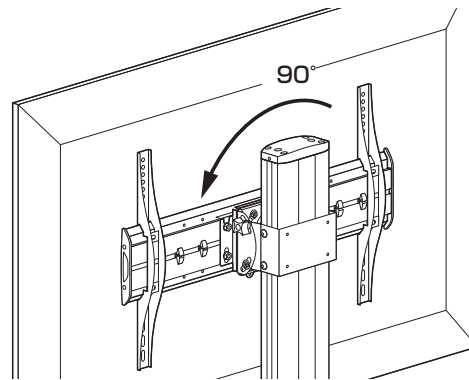
- ② ボルトOを右上と左下の穴に取付けて固定します。
- ③ ディスプレイの角度を調整して、左右のノブをしっかりと締め付けてください。



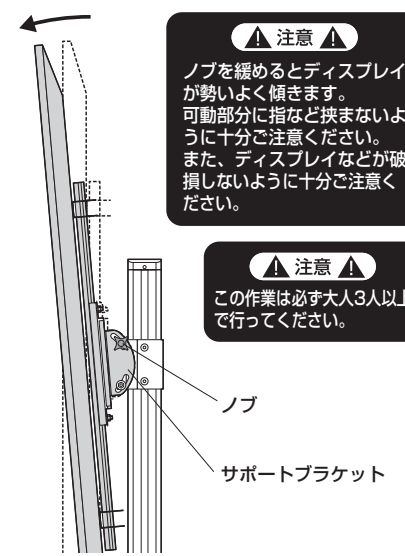
**13** ディスプレイを縦向きに固定します。

- ① ディスプレイを矢印の方向に90°回転させます。

**▲ 注意 ▲**  
可動部分に指など挟まないように十分ご注意ください。また、ディスプレイなどが破損しないように十分ご注意ください。逆方向には回転させません、回転方向に注意してください。



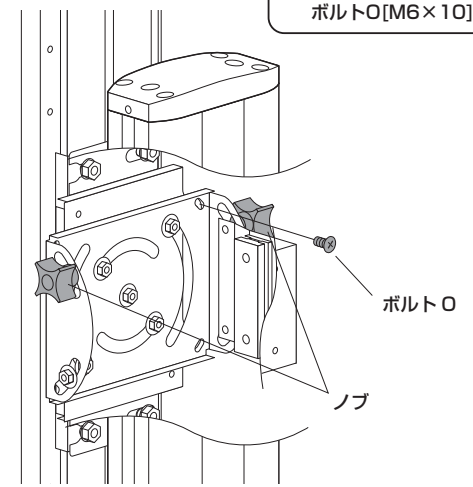
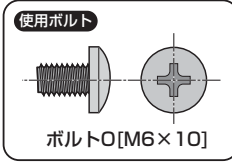
- ② サポートブラケット左右のノブをゆるめて、ディスプレイを前方下向きに傾けます。



**▲ 注意 ▲**  
ノブを緩めるとディスプレイが勢いよく傾きます。可動部分に指など挟まないように十分ご注意ください。また、ディスプレイなどが破損しないように十分ご注意ください。

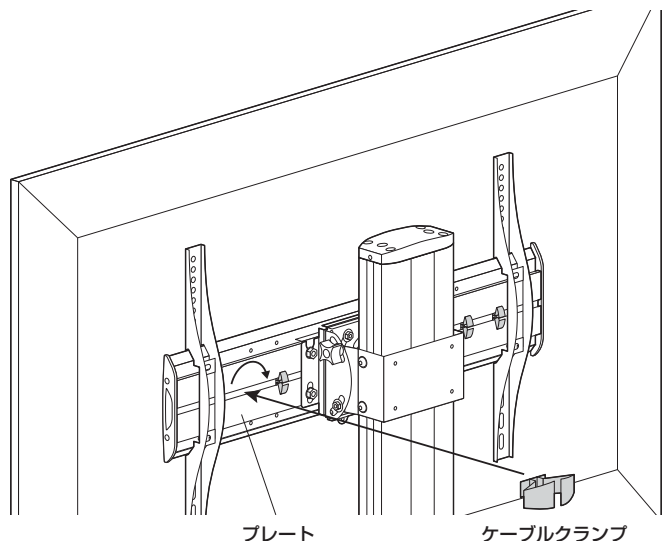
**▲ 注意 ▲**  
この作業は必ず大人3人以上で行ってください。

- ③ ボルトOを右上の穴に取付けて固定します。
- ④ ディスプレイの角度を調整して、左右のノブをしっかりと締め付けてください。



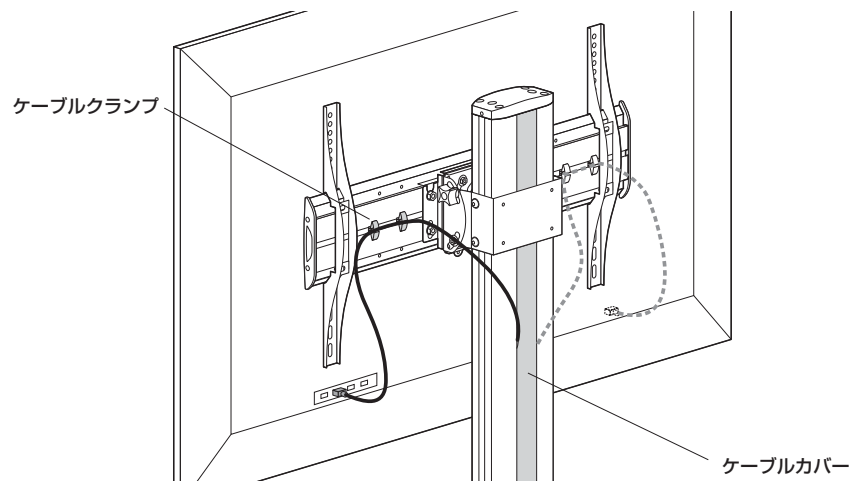
## 14 ケーブルクランプをユニバーサルプレートに取り付けます。

※プレートの溝に横向きにケーブルクランプを差込み90°回転させて取付けます。



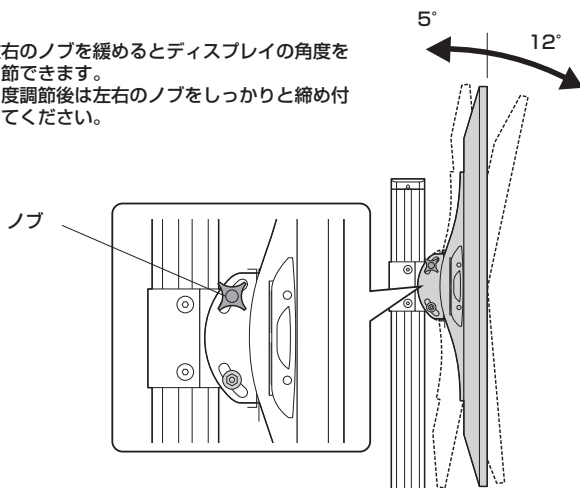
## 15 ケーブルをケーブルカバーに収納して完成です。

※ケーブルをケーブルクランプに引っ掛けて、ケーブルカバーに押し込みます。  
 ※ケーブルカバーには、前後左右4ヶ所収納スペースがあります。  
 ※ディスプレイの縦横を変更する場合は、ケーブルを外に出してから、作業してください。



## ディスプレイの角度調節方法

※左右のノブを緩めるとディスプレイの角度を調節できます。  
 ※角度調節後は左右のノブをしっかりと締め付けてください。



**▲ 注意 ▲**  
 ノブを緩めるとディスプレイが勢いよく傾きます。可動部分に指など挟まないように十分ご注意ください。また、ディスプレイなどが破損しないように十分ご注意ください。

**▲ 注意 ▲**  
 角度の調節は必ず大人3人以上で行ってください。

## 安全の為に注意していただく点

- ▲ ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
  - ▲ 可動部分で指をはさまないように気をつけてください。
  - ▲ ディスプレイの調整は必ず3人以上で行ってください。
  - ▲ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
  - ▲ 大型キャスターを装備していますが、ディスプレイを取付けた状態での長距離移動や、移動させながらの使用を想定した構造にはなっていません。
  - ▲ 40kgを超えるディスプレイは取付けないでください。
  - ▲ 室温の元で操作してください。
  - ▲ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。
- 以上の点に注意して取扱ってください。